

導入用 VOCA 説明書 (Android 版)

1. 特徴

- 簡易的な意思伝達装置（音声出力型コミュニケーションエイド・VOCA）であり、選択した定型句や文字を読み上げる。
- 操作スイッチ、または、タッチで操作できる。
- 想定用途 ①小児前言語期の定型句コミュニケーション用
②意思伝達装置導入を目指しての説明・試用用



2. 利用方法

- 起動すると図1の画面（定型句文字盤）が表示される。

⑥ 読み上げ切替
音声→効果音→無音
→音声で読み上げ方法を変更する

⑦ 設定
設定画面へ遷移する

② 読み上げ
フィールドの定型句をすべて読み上げる

① 定型句
読み上げた後、フィールドに書き込まれる

⑩ 表示部
選択された定型句が書き込まれる場所

⑧ スキャン範囲切替
定型句のみ⇄機能ボタンあり、とスキャン範囲を切り替える

⑨ スキャンボタン
タッチ操作の際に使用する

④ 文字盤切り替え
50音文字VOCAに切り替える

⑤ 速度変更
オートスキャンの時間を0.2~2.0秒の間で変更する

③ 消去
フィールドの定型句を全消去する

図1：定型句パネル画面

- 図1④を選択すると図2の画面（50音文字盤）が表示される。

⑤ 読み上げ切替
音声→効果音→無音→音声で読み上げ方法を変更する

② 文字盤切り替え
定型句VOCAに切り替える

③ 文字盤切り替え
平仮名→平仮名(半)
濁音→片仮名→片仮名(半)濁音

① 50音文字
読み上げた後、フィールドに書き込まれる

④ 一文字消し
フィールドの文字を一文字消す

図2：50音文字盤画面

● 操作方法

<タッチ操作> 各ボタンへのタッチにより図1・図2に示す動作が実行される。

<スイッチ操作> ※図1⑨へのタッチがスイッチ操作の代わりに使える。

- ・スイッチ操作でオートスキャンが開始され、次のスイッチ操作で選択された動作が実行される。
- ・2周しても選択されない場合はオートスキャンは停止する。

【注意】スキャン方法は、オートスキャンのみである。

3. 設定（定型句の変更）

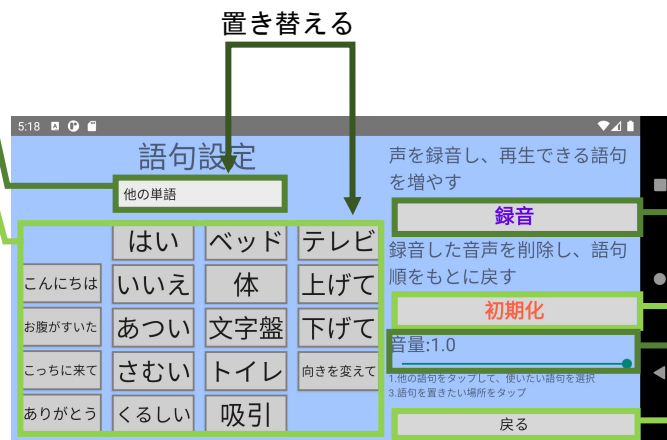
- 図1⑦を選択すると図3の設定画面が表示される。この画面では、定型句文字盤のボタン配置の変更と新規定型句の作成（録音）等ができる。

① 定型句スピナー

デフォルト18句+録音した定型句を選択する

② 定型句

スピナーで選択した単語を配置したい場所を選択する



③ 録音

録音画面へ遷移する

④ 初期化

録音した音声ファイルを全消去する

⑤ 音量変更

VOCA読み上げ時の音量を変更する

⑥ 戻る

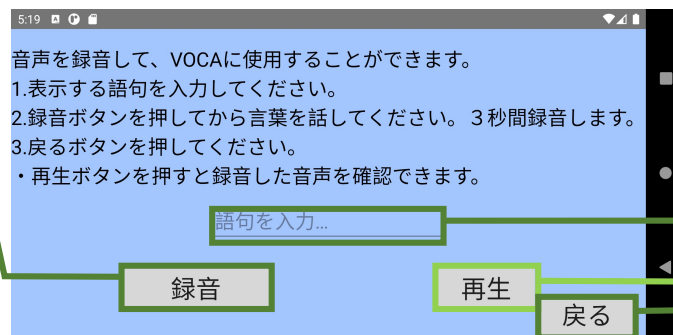
設定を保存するか選択し、基本画面へ戻る

図3:設定画面

- 図3③を選択すると図4が表示される。この画面では新規定型句の録音ができる。録音された定型句は図3①に追加されスピナーから選択できる。

② 録音

3秒間の録音を始める



① 入力フィールド

語句を入力する

③ 再生

録音した音声ファイルを再生する

⑤ 戻る

録音した音声ファイルを消去するか選択し、設定画面へ戻る

図4:録音画面

4. 操作スイッチの接続

- 本アプリは、キーボードの[Space][Enter][1][3]信号をスイッチ操作として使う。ここでは、「変わる君」(BitTradeOne社製)を使った有線接続例(図5)を説明する。

(1) 「変わる君」の設定ソフトで、スイッチに[Enter]を割り当てる。

※[Space][1][3]でも可

(2) 図5のように接続する。

※メモ帳アプリ等でスイッチ操作により[Enter]が出力されているのを確認できる。

※無線接続として「なんでもワイヤレス」(テクノツール社製)が使用できる。



図5:操作スイッチ接続例

本アプリは、日本 ALS 協会 2020 年度「ALS 基金」研究奨励金の援助により製作した。
 ○研究代表者：佐々木千穂（熊本保健科学大学） 共同研究者：竹島久志（仙台高等専門学校）
 ○アプリ製作：菅原瑞希（仙台高等専門学校）
 ○アプリに関する問い合わせ先： takesima@sendai-nct.ac.jp（竹島久志）